

市民から提出された請願の審査結果

(仮称)戸田市川岸2丁目物流施設計画における児童生徒、 周辺住民の安全確保を求める請願 **採択**

川岸2丁目の近隣住民で結成された「川岸地区の生活環境を守る会」から請願が提出されました。

議会では、「この地域は、現在でも大型トラックが往来し、危険な場所であり、今後、全長約18メートルのトラックが通行するとなると、周辺住民や子ども達への危険が増すことになる。命と住環境を守るためにも採択すべき」などの意見がだされ全会派一致で採択しました。



建設計画地は、住宅が密集し児童生徒の通学路となっている場所

75歳以上医療費2割化の撤回を求める意見書を 政府に提出してほしい旨の請願 **不採択**

今回の法案は、現役並み所得者に該当しない後期高齢者のうち、単身で年収が200万円、2人世帯で320万円を超える人の窓口負担を1割から2割に引き上げるものです。

75歳以上の高齢者は、病気に掛かり易く、慢性疾患や骨折による通院等、治療にも時間が掛かる方々です。現行の原則1割負担のもとでも、後期高齢者は、平均して年額8万円の窓口負担です。更に2倍化すれば、安心して病院に行けず、重篤化することが危惧されます。菅首相は若い世帯の負担を減らせると言いますが、

政府が提案する「2割負担導入」によって軽減される現役労働者の保険料負担額は1人当たり月30円にしかすぎません(2021年1月28日参院予算委員会の政府答弁)。その一方でこの負担増が実行されれば、国と地方における公費負担は1010億円も減り、国の社会保障予算の削減が目的であることは明らかです。

以上のことから、本請願の採択を求めましたが、日本共産党戸田市議団以外の議員が反対したため不採択となりました。



日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求め、条約の実効性を 高めるための主導的役割を果たすよう求める意見書を提出してほしい旨の請願 **継続審査**

前期議会で継続審査となり審議未了となったため、新たに提出されたものです。

共産党戸田市議団は、本年1月22日に「核兵器禁止条約」が発効されたいま、唯一の被爆国として署名・批准は当然」と請願の採択をと迫りました。

審議では、戸田の会、令和会、みらいの会、公明党の委員は「日本政府は核保有国との調整役・橋渡し役」「請願者のいうことも理解できるが日本政府の立場を考えるともう少し審議したうえで結論を」と継続審査を求めたため継続となりました。

日本共産党戸田市議団が提出した意見書

○…賛成 △…調整の余地あり ×…反対

生活保護申請における扶養照会の見直しを求める意見書

介護保険における調整交付金の見直しを求める意見書

	みらいの会	戸田の会	令和会	公明党	立憲民主とた	イスーパークレ
生活保護申請における扶養照会の見直しを求める意見書	×	△	×	×	△	×
介護保険における調整交付金の見直しを求める意見書	×	○	△	△	○	△

みらいの会(熊木、遠藤、榎本、細田、そごう、古屋) 戸田の会(酒井、浅生、佐藤、矢澤、野澤、宮内) 令和会(山崎、伊東、斎藤、峯岸、林) 公明党(三浦、石川、三輪、竹内) 立憲民主とた(小金澤) スーパークレイジー君党(スーパークレイジー君) (敬称略)



日本共産党戸田市議団 3月議会報告 コロナ対策に全力!!



花井伸子

本田 哲

むとう葉子

一般質問

●迅速なコロナ対策を

議員 長引く新型コロナ感染拡大により疲弊する市民生活や市内中小業者の営業実態を把握し、実態に沿って全市民・全事業者への市の独自支援を行うべき。

答弁 市内事業者の現状を正確に把握し本市の現状に合った適切な支援を迅速に行う。



花井議員

●楽しく覚えられる手話の普及を

議員 本年4月1日から手話言語条例が施行となる。今後の取り組みとして日常的に楽しく学べる工夫を。

答弁 広報戸田市での特集、啓発パンフレットの配布、災害避難所へのコミュニケーションボードの設置など、楽しくコミュニケーションできるよう取り組む。

●閉鎖型喫煙ボックスの設置を

議員 受動喫煙を望まない方々から閉鎖型喫煙ボックスの要望がある。戸田駅西口整備は閉鎖型を検討しては。子ども達に影響する後谷公園内の灰皿は撤去すべき。

答弁 戸田駅喫煙所は駅利用者の動線や近隣建物に配慮しパーティション型での整備を考えている。公園内灰皿は今後、更新しない。



本田議員

●「白田の湯」存続を

議員 昨年8月、戸田市保養所「白田の湯」の存続を求める2,380筆の署名が市長に提出された。存続を求める声はしっかりとおとる。存続させるか否かの決断は、いつまでに誰が行うのか。

答弁 今後、検討委員会での検討内容を踏まえ、可能な限り早い段階で、市で判断し決定する。

●生活保護申請の周知徹底を

議員 コロナ禍で仕事を失い、生活困窮者が増えている。受給における申請では、家族に知られたくないということや居住の確保が難しく申請できないケースがある。(1) 家族への扶養照会は、本市ではどのような。(2) 無料低額宿泊所は短期入所が原則。自立した生活を送ることができる居住を積極的に紹介すべき。

答弁 (1) 緊急性を勘案し、生命、生活を優先して申請を受け付けている。受給決定後に、家族への照会を行うことになる。国の通知でも、扶養の可能性がないものにおいては照会しなくていいとされており、適正な事務を行っている。(2) 住まいが無い方は、無料低額宿泊所を案内しているが、民間賃貸住宅への転宅支援を行っている。

議員 初回の相談や面談においても、扶養照会について丁寧な説明を。



むとう議員

日本共産党戸田市議団の要望 「市内事業者と市民生活支援」 令和3年度補正予算で実現

一か月間のキャンペーン期間を設け、夏冬2回の実施、対象約700店舗で決済額20%のポイントを還元するものです。

注) 質問者の前には、飛沫防止用のアクリル板が設置されています。

●新型コロナワクチン接種の問合せ先：コールセンター 048(229)0577(土日祝含む8:30~17:00)

「コロナ禍での市民生活と営業を守るため基金優先の財政運営見直し」

令和2年度戸田市一般会計補正予算に反対

この補正予算では令和元年度末に余った15億円を、新たに令和2年度に繰越し、繰越金は34億円となりました。この繰越金のほとんどを各種基金に積み増しました。

令和2年度はコロナ禍で市民の生活と営業が窮地に追い込まれました。

市は今後の災害のため、老朽化した公共施設の建て替え等のため基金を蓄えておくことが必要と言います。災害のためというのなら今こそ基金を取り崩してコロナ対策に当てることこそ当然です。このコロナ禍、公共施設の建て替え計画を見直し、先送りなど検討して市財政運営のあり方を見直すべきで

す。「基金優先の財政運営ではなく、災害から市民生活と営業を守るために使うべき」と述べ、貯めこみ優先の補正予算に反対しました。

貯めた基金	令和2年度末基金高 (基金残高・下7桁は省略)
公共施設等整備基金	5億円(57億4千万円)
都市開発基金	3億円(13億2千万円)
防災減災基金	2億円(9億2千万円)
財政調整基金	22億円(57億6千万円)
合計32億円	
4つの基金残高は137億4千万円	

日本共産党戸田市議団の市民要望が実現

令和3年度戸田市一般会計、他22会計予算に賛成

- 市民医療センターは直営で予算増額
新型コロナウイルス感染症検査機器の購入や抗原検査キット等の医薬材料費、医師・看護師等採用のための予算など、市民の命と健康を守る市民病院としての積極的予算
- 新曽小学校に自校式給食場建設を含む教室棟増築工事を実施
- 戸田市少年自然の家廃止に伴うスキー教室宿泊費の補助
- エアコンを市内小学校10校体育館に設置(全小中学校へ設置終了)

- 戸田駅から消防本部までの1km間に貯水管を埋設
- 市内河川の計画的改修工事の実施
- 今後の施策へ反映させるため市民3,000人への労働者意識調査の実施
- 市内中小企業の現状や見通しを調査するため年2回、市内500社への書面アンケートを実施

市政運営上の充実を求め賛成

今後の市政運営において、選挙における公正な事務執行、柔軟かつ適正な収納事務、障がい者雇用の促進、自然災害時等における備えの充実、また、今後、感染力が強いとされる新型コロナウイルス変異株に注視し、ワクチン頼みにせずPCR検査を抜本的に拡充すること、そして、2021年度が市民にとってコロナ感染の収束と、生活と営業の再建の年となるよう、迅速的確な対応を求めました。

- 新生児聴覚スクリーニング検査助成の実施
- 障がい者の総合的な相談支援センターを設置
- 非常用発電機を市内中学校5校体育館に設置(全小中学校へ設置終了)



介護保険料 値上げに反対

**基準額は年7,500円値上げ
介護保険制度スタートから20年
介護保険料は2.3倍に!!**

第8期介護保険料は、基準額は年間7,500円、月額625円と大幅な値上げです。戸田市は県内の市で一番高い介護保険料で、市民からは「高すぎる」との声が上がっています。

高齢者人口の増加に伴い、介護サービスの給付費の増加が主な要因となり、今後も増え続ける介護サービスの量に比例して介護保険料の値上げが余儀なくされるといった構造上の問題があります。更に本来、国から5%交付されるはずの調整交付金が戸田市の場合は、他の自治体より高齢化率が低いこと、また高齢者の所得が高いことにより、総額5億8000万円も減額され、65歳以上の方の負担となっています。

国からの調整交付金の減額分を、市が一般会計から繰り入れて保険料の増加を抑え、高齢者の生活を守るべきです。



国保税の限度額引き上げに反対

毎年、引き上げられている国民健康保険税の限度額。今でさえ高い国民健康保険税の課題を解決するために、市は、加入者負担ばかりを増やすのではなく、国に対して国庫負担を増やすよう求めるとともに、限度額は据え置くべきです。

市議会から市民の命とくらしを守るため「反対」の声上げよう!

日本共産党戸田市議団は、介護保険料や国民健康保険税、医療費などは、国がしっかりと国庫負担を増やすことで、国民の負担軽減を図ることを強く求めています。

しかし、国が国庫負担を増やさないのであれば、自治体が、一般会計予算からの繰り入れを行い、市民の命とくらし守ることが必要と考えます。

●令和3年度限度額改定

	医療分	介護分
限度額	61万円から63万円へ (2万円の値上げ)	16万円から17万円へ (1万円の値上げ)
所得	700万円以上	990万円以上
対象世帯	500世帯	120世帯

第7期介護保険料

所得段階	対象となる方	調整率	保険料(年額)	
第1段階	・生活保護受給者の方 ・老齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の方	基準額×0.30	20,700円	
	世帯全員が 住民税非課税で 前年の課税年金収入額と 合計所得金額の合計が	80万円以下の方 80万円超120万円以下の方	基準額×0.30 基準額×0.50	20,700円 34,600円
第2段階				
第3段階				
第4段階				
第5段階	世帯の誰かに住民税が 課税されているが 本人は住民税非課税で 前年の課税年金収入額と 合計所得金額の合計が	80万円以下の方 80万円超の方	基準額×0.80 基準額×1.00	55,400円 69,300円 (基準額)
	本人が 住民税課税で 前年の 合計所得金額が	120万円未満の方 120万円以上200万円未満の方 200万円以上300万円未満の方 300万円以上400万円未満の方 400万円以上500万円未満の方 500万円以上600万円未満の方 600万円以上700万円未満の方 700万円以上1,000万円未満の方 1,000万円以上1,500万円未満の方 1,500万円以上2,500万円未満の方 2,500万円以上の方	基準額×1.20 基準額×1.30 基準額×1.50 基準額×1.70 基準額×1.80 基準額×1.90 基準額×2.00 基準額×2.15 基準額×2.30 基準額×2.50 基準額×2.70	83,100円 90,000円 103,900円 117,800円 124,700円 131,600円 138,600円 148,900円 159,300円 173,200円 187,100円

第8期介護保険料

所得段階	対象となる方	調整率	保険料(年額)	
第1段階	・生活保護受給者の方 ・老齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の方	基準額×0.30	23,000円	
	世帯全員が 住民税非課税で 前年の課税年金収入額と 合計所得金額の合計が	80万円以下の方 80万円超120万円以下の方	基準額×0.30 基準額×0.50	23,000円 38,400円
第2段階				
第3段階				
第4段階				
第5段階	世帯の誰かに住民税が 課税されているが 本人は住民税非課税で 前年の課税年金収入額と 合計所得金額の合計が	80万円以下の方 80万円超の方	基準額×0.80 基準額×1.00	61,400円 76,800円 (基準額)
	本人が 住民税課税で 前年の 合計所得金額が	120万円未満の方 120万円以上210万円未満の方 210万円以上320万円未満の方 320万円以上400万円未満の方 400万円以上500万円未満の方 500万円以上600万円未満の方 600万円以上700万円未満の方 700万円以上1,000万円未満の方 1,000万円以上1,250万円未満の方 1,250万円以上1,500万円未満の方 1,500万円以上2,500万円未満の方 2,500万円以上の方	基準額×1.20 基準額×1.30 基準額×1.50 基準額×1.70 基準額×1.80 基準額×1.90 基準額×2.00 基準額×2.15 基準額×2.30 基準額×2.50 基準額×2.75 基準額×3.00	92,100円 99,800円 115,200円 130,500円 138,200円 145,900円 153,600円 165,100円 176,600円 192,000円 211,200円 230,400円

*第1段階から第3段階の保険料は、軽減されています。

「中学生の東京オリ・パラ観戦の中止を」

市教育委員会 中学生の東京オリ・パラ観戦 6/15「中止」を決定



【左から、むとう葉子市議、花井伸子市議、戸ヶ崎勤教育長、本田哲市議-6月15日撮影】

日本共産党戸田市議団は「学校連携観戦チケット」による戸田市内6校の中学生などを対象とした東京オリ・パラ観戦の実施について、公共

交通を利用した密接移動や多数の一般観戦者と長時間同席することで生徒達の感染リスクが高まるとし、「生徒達の感染リスクを回避するため、東京オリ・パラの学校連携観戦は中止すべき」と要望書を戸ヶ崎勤戸田市教育長に手渡し懇談しました。

戸田市教育委員会は、コロナ感染の不安を払拭できないこと等を踏まえ、6月15日、「学校連携観戦チケット」を辞退することを決定しました。



日本共産党戸田市議団は、同日、菅原文仁市長にも要望書を手渡し懇談しました。

【左から、花井伸子市議、菅原文仁市長、本田哲市議、むとう葉子市議-6月15日撮影】

戸田市「白田の湯」廃止し、保養事業は今後実施しない

市民は「白田の湯」存続と「保養事業」の継続を望んでいる

2380人の「白田の湯」存続を求める市民の声はどう反映されたのか？

市は「白田の湯」廃止の理由として、市民意識調査(以下、調査)で「保養所の存続は必要である」との声が少なかったからだとしています。しかし、昨年「存続させる会」から、2380筆の存続を求める署名が市長に提出されています。本当に市民の声を反映した結論なのでしょうか。



「白田の湯」HPより

「白田の湯」廃止後は、保養事業を行わず「とだ元気体操」等の利用促進を図る？

市は、保養所運営は健康増進策なので「白田の湯」廃止後は、「とだ元気体操」等の健康増進策の利用促進を図るとしていますが、「今後、各担当部所と調整する」と具体的なことは何も決めていません。

市民の「40.1%」が民間施設への利用補助を実施した「保養事業」継続を望んでいる！

調査では、「保養所の運営や宿泊補助等の保養事業を、市で行う必要はない」41.5%。「保養所を廃止して、代わりに宿泊・入浴施設等の利用補助を実施する」40.1%となっています。しかし、市は、民間施設を利用した保養事業も行わないと決めました。調査結果で拮抗している市民の声をどう分析し結論を出したのでしょうか。

「調査結果をしっかりと分析し保養事業の実施について再検討すべき」

今回の「白田の湯」廃止等の決定は、市に都合の良い調査結果を利用して出していると思わざるを得ません。検討委員会の市民代表からは「調査結果を基に、多くの市民の意見を聞かないと判断できない」との意見が出ています。市は、調査結果をしっかりと分析し保養事業の実施について再検討すべきです。

「建築アスベストのばく露防止対策等の強化を求める意見書」 国に提出

日本共産党戸田市議団が提出した意見書④に「△」とした会派と文言の調整を行い、議会最終日、全会一致で採択され国に提出されました(意見書一覧表参照)。意見書は、ばく露防止対策の強化や関連疾患の医療体制の整備などを国が責任をもって実施することを求めています。

	みらいの会	戸田の会	令和会	公明党	とだ立憲民主	スーパークレイジー君党
①東京オリンピック・パラリンピックを中止し、新型コロナウイルス対策に全力を挙げることを求める意見書	×	×	×	×	×	△
②教員免許更新制の廃止を求める意見書	×	△	×	×	△	△
③LGBTQ(性的少数者)に関する差別解消を目的とした法整備を求める意見書	×	○	△	△	○	○
④建設アスベストに対するばく露防止対策等の強化を求める意見書	○	○	△から○に	○	○	△から○に
⑤持続可能な国民健康保険制度の整備を求める意見書	×	△	×	×	△	△

「みなさんの願い実現へ」日本共産党戸田市議団の一般質問



花井伸子市議

●新型コロナ感染症対策の強化を

Q. コロナ対策の基本は、PCR検査の徹底・希望者全員への迅速なワクチン接種・くらしと仕事の応援である。

①高齢者ワクチン接種の見通しと一般接種の最終見込み、②今後の生活支援、③経済支援策は。

A. ①高齢者接種は7月31日終了を目標としている。高齢者に次ぎ基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者、60歳から64歳までの方に順次接種券を発送する。希望者全員の一般接種は可能な限り早期に終了できるよう市を上げて取り組む、②生活支援は国の住居確保給付金に3か月延長の補正予算を提出している。今後も丁寧な相談支援により、必要な方に支援が届くよう対応する、③8月にペイペイによるキャッシュレス返済20%還元と70歳以上の方へ地域共通商品券1000円を敬老祝品2000円と共に送付する。

●学校トイレに生理用品の設置を

Q. コロナ感染拡大から「生理の貧困」が社会問題化している。コロナ禍に限らず、学校トイレに生理用品を設置し教育環境を整えては。

A. 各学校が実態に応じ提供場所を設置するよう校長会に情報提供する。

●戸田市飼い主のいない猫の避妊・去勢手術費補助事業の申請手続き改善を

Q. 補助事業の申請方法が面倒で補助金を活用できないとの苦情が出ている。

現実に見合った申請様式に改善することはできないか。

A. 県補助金を受けて実施している事業であるため提出書類が決めている。変更は難しい。

地図の作成等難しい場合は支援する。決定から手術までの期間については、事情に応じ期間延長を検討する。



耳先をV字カットした手術後の猫



むとう葉子市議

●DV防止対策の拡充を

Q. 新型コロナ感染対策で、全国的にDV件数が増加している。本市における第5次戸田市男女共同参画計画には「DVのワンストップ対応」とあるが、①現状は、②相談員のスキル向上のための研修回数は、③配偶者暴力相談支援センター（以下、配暴センター）の設置で、行政サービスを受けるために必要な各種証明書の発行が可能となる。設置の検討状況は。

A. ①被害者が繰り返し説明しなくてすむワンストップ対応を行い、二次被害の防止に努めている、②相談員は7名おり、毎年1～2名が研修に参加し、他の職員と共有している、③近隣自治体の状況を調査し協議している。

Q. 相談員全員が研修を受けられるようにするべき。専門の婦人相談員を配置しては。

A. 婦人相談員の配置は考えていない。

要望：配暴センターと一体に婦人相談員を配置した場合、国からの補助金が受けられる。DV防止の観点から、早急に調査と協議を進めるべき。

●水害避難の対策強化を

Q. 令和3年4月に戸田市ハザードブックが改訂となった。①改訂内容は、②市の緊急一時避難所の他、新しく出来たマンションとの協定を急ぐべきでは、③避難行動要支援者の避難対策はどのようか。

A. ①ハザードブックの改訂には、マイタイムラインを設けた、②自主防災会に働きかける、③「おねがい会員・まかせて会員」と「避難行動要支援者避難支援制度」にて支援の輪を広げる。

戸田市発行ハザードブックより「マイ・タイムライン」



●落ち葉清掃のためゴミ袋の提供を

Q. 下前公園通りのケヤキ並木を清掃する地域の方々より、ゴミ袋を提供して欲しいとの声が寄せられた。市の考えは。

A. 町会や自治会の衛生自治会が、地域の清掃活動で利用するゴミ袋の提供がなされている。市の環境課で案内する。



本田哲市議

●「あいパル」にトコバス停留所を

Q. 「あいパル」にトコバスを停車させることは出来ないか。

A. 公共施設「あいパル」に停車できるよう国際興業バスと協議する。

●大型物流施設の建設事業者との協議の現状は

Q. 川岸2丁目の大型物流施設建設において、市が事業者に求めている内容は。

A. 大型トレーラー（18メートル）の運用を止めること。戸二小通り側の出口から大型トレーラーを出さないこと。北側出口から川岸2丁目交差点を円滑に通行させるための車道幅を含めた交差点改良など、いずれかの対策を講じることである。事業者が求めに応じない場合、協議は終了しないのでねばり強く協議する。



大型物流施設の建設予定地（5月15日撮影）

Q. 建設計画に反対する5700人の署名が市長に手渡された。市長の受け止めと、今後の対応は。

A. 地域の思いはしっかりと受け止めている。担当部局には、この思いに真摯に向き合い丁寧に対応するよう指示している。命の大切さを第一に考え、関係機関と連携を図り条例等に基づき事業者との協議を適切に行う。

「選択的夫婦別姓 継続審査の法制化を国に求める請願」

日本共産党戸田市議団が紹介議員となり、市民団体から提出された請願。委員会審査において「個人的には賛成」、「会派のなかで賛否が一致していない」と意見が別れ継続審査となりました。

みなさんのご要望、ご相談お気軽にお寄せください

コロナ禍の生活も一年半を超えました。市民のみなさん、日々の生活の中でのご要望、ご相談お気軽にお寄せください。

花井伸子市議

090-6039-9275

本田哲市議

090-3535-9643

むとう葉子市議

048-443-8332

(上記電話番号は、藤・戸田地区委員会です)



コロナから命・暮らしを守る

日本共産党戸田市議団議会報告
(2021年9月・12月議会)

「2022年度予算・市政運営への要望書」 菅原市長へ提出



左より 花井市議、むとう市議、菅原市長、本田市議 (2021年10月5日)



本田 哲



むとう 葉子



花井 伸子

要望書は市民要望を精査するとともに、各種団体のみなさんと懇談するなどして作成しました。令和4年(2022年)度もコロナから市民のくらし・営業を守る予算編成となるよう、全体304項目からなる要望を提出しました。※要望書全文は、市議団ホームページからご覧いただけます。

- 新型コロナウイルス対策
- 田辺三菱製薬跡地に建設予定の大型物流施設への市指導の継続を
- 国民健康保険税・介護保険料の引き下げ
- 子ども医療費通院費を高校卒業まで無料に
- 災害対策の強化
- 地球温暖化対策推進計画の責任ある実践
- トコバスの両周り運行を など

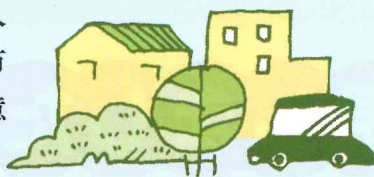
日本共産党戸田市議団は市政を厳しくチェックしています 税金のムダづかいはないか? 市民要望にしっかりと活かされているか?

令和2年(2020年)度一般会計決算に反対

コロナ禍でも市民税2億円の増収

令和2年(2020年)度は、新型コロナウイルスという未曾有の災害に見舞われ、市政もその対応に追われた1年でした。3月の一斉休校に始まり、緊急事態宣言、酒類の提供禁止、時短営業、出勤者7割減、テレワーク。市の様々なイベントも中止、延期となるなど市民の健康、命とくらし、営業など窮地に追い込まれるなど誰もが大変な年でした。

そんな中、市民税収入は人口増等による勤労市民の増加で前年より約2億円も増えました。



40億円を使い残し、22億円もため込む

財政力指数は1.252 埼玉県1位
※実質収支比率13.1%

※(実質収支比率は財政の収支を見るための代表的な指標です。一般的に3~5%が適正な範囲と言われています)

適正範囲をはるかに超えており、使い残した市民の税金40億円の内、22億円を公共施設整備等基金へ積み立て、財政調整基金、土地開発基金、防災減災基金を合わせて137億6000万円となりました。県下1の豊かな財政をもっと市民のために活かすことができたはずです。「貯めすぎ」を指摘し決算に反対しました。(9月議会)

国民健康保険税引き上げ

国の地方自治への介入・横暴許せない!

国民健康保険は、平成30年度4月より広域化となりました。国から一般会計への繰り入れをなくすよう指導され、どんどんと保険料が引き上がってきました。

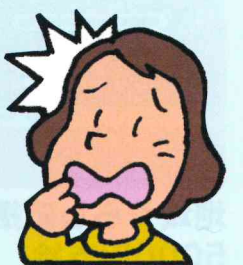
2年連続で11,800円もアップ! 「繰り入れ続け国保税引き下げを」

今回さらに、戸田市は均等割額を2年間かけて一人11,800円値上

日本共産党だけが反対

げすることを決めました。子どもに均等割を課すこと自体、他の健康保険との均衡が図れていません。国は一般会計からの繰り入れを「赤字」といいますが、他の健康保険の保険料は保険者と被保険者が半々で負担しています。一般会計からの繰り入れは赤字ではなく戸田市が保険者として負担すべき支出であり納得できません。

全国市長会は、国庫負担を増やせとの意見を出しており、戸田市も国・県へ財政支援を求めています。誰もが安心して医療を受けられる国民皆保険を守るというなら、国庫負担を増やすこと、市の繰り入れを続け国保税を引き下げを求め、反対しました。(12月議会)



一般質問 みなさんの声をとどけました。



本田 哲

■「白田の湯」廃止の条例改定に反対
党市議団を代表し、「白田の湯」の存続を求め、9月議会で提案された「白田の湯」廃止の条例改定に反対しました。

反対討論では、①「白田の湯」存続を求め2380筆の署名が市長に提出され、パブリック・コメントも存続の声が多数であり、多くの市民が存続を求めている ②年間1万人が利用し満足度も90% ③約1億円の運営経費は、「戸田市民並びに市内に勤務する者の保健、保養及び教養に資する」とする目的に沿った必要な支出 ④大規模改修は財政負担を考え令和8年度に予定していることを訴え、「白田の湯」存続を求めました。

しかし、共産党以外のすべての議員が「廃止」に賛成し、「白田の湯」は、2022年3月31日をもって閉館となります。

長年、多くの市民に利用され親しまれてきた「白田の湯」。運営面でも財政面でも「廃止」にしなければならない理由が見当たりません。市は、存続を求める市民の声にしっかりと応えるべきであったと思います。



むとう葉子

■GIGAスクール構想について

一人一台のパソコン端末が整備されました。健康被害を注視し、SNSの使い方等、情報モラル教育の徹底を

■学校給食の無償化を

「教育の無償化」は憲法26条に記されており、安心して子育てができるよう恒久的な支援を

■夕焼けチャイムの時間変更は

小学生が6時間授業で帰宅すると、夕焼けチャイムが鳴り、外遊びが出来ない時期があります。様々な意見を聞き、見直しを含めて検討を

■障害福祉サービスの充実を

新型コロナの感染不安から、引きこもりがちな精神障害者へも福祉タクシー券の発行を。また障害者の生活を支えている事業所の課題を把握し、課題解決に向けての相談支援を

■敬老祝品に使われている戸田市共通商品券の改善を

商品券を扱う店舗が換金する際に掛かる手数料2%は、市が負担するべき。また使用できる店舗を増やし、今後も敬老祝品に1000円分の上乘せを

■公園に健康遊具の設置を



花井伸子

■多くの市民要望実る

コロナから市民のみなさんの命とくらし・営業を守るために、●PCR検査の拡充、●小規模事業者等への給付金の追加支援、●全市民へ平等に支援が届き、市内商店の営業支援につながる商品券での支援、●医療的ケアを必要とするこども達も保育園や学校に通うことができ、成人に至るまでの切れ目ない公的支援の充実、●1歳児保育の空き室不足の解消、●保育士不足解消のための宿舍借り上げ支援事業の継続、●不意の事態に対応できるよう、小中学校のトイレに生理用品を常備設置すること、など取り上げました。

こうした中で、去年は敬老祝品(商品券)へ1000円が追加され3000円に、全市民へ5000円の商品券が支給されました。また、医療的ケア児が保育園に入所できるように準備が進められています。学校トイレへの生理用品設置など、コロナは大変でしたが、多くの市民要望が実った年となりました。



賛成

令和3年(2021年)度 戸田市一般会計補正予算

年度途中の余剰金8億6400万円を新型コロナ・水害対策に活かす

令和3年度は当初予算において、新型コロナウイルスの影響で大幅な減収を見込んでいましたが、8億円を超える増収となりました。これまでは、こうした年度途中の増収のほとんどが基金に貯め込まれていました。しかし、今回、市民一人当たり5000円の「地域く

らし応援券支給事業」に8億2400万円、さくら川護岸嵩上げ整備に4000万円増額し、早瀬橋から下町橋区間の整備を加速させるなど、新型コロナ対策、水害対策に活かされました。市民のみなさんの声に応えたものと評価し補正予算に賛成しました。(12月議会)

日本共産党の要望実現しました



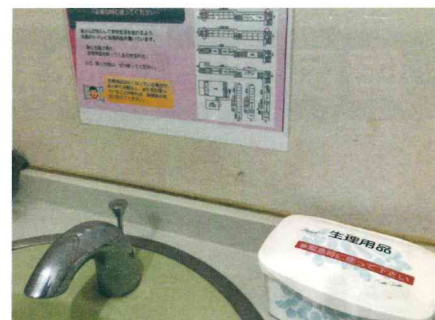
地域くらし応援券
5000円支給



ペイペイポイント還元
30%



全小中学校の屋内運動場
空調設備設置へ



全小中学校のトイレに設置
された生理用品

2022年も市民のみなさんの願い実現に全力で頑張ります。ご意見・ご要望をお寄せください。



2022年1月 議会報告
発行/日本共産党戸田市議団

連絡先/日本共産党 戸田地区委員会内日本共産党戸田市議団
Tel.048-443-8332 Fax.048-444-6531

ホームページ <https://www.jcp-toda.net>
メールアドレス t-kyosan@outlook.jp

